

ごあいさつ

RFL静岡実行委員会委員長
若林 敬二



リレー・フォー・ライフ（RFL）は、がんに負けない社会をめざすがん啓発サポートキャンペーンです。昨年9月、静岡県立大学内にて、静岡県中部では6回目のRFLを開催し、1100人を超える方が参加され大きな成果をあげることができました。今年も、同じ大学内の芝生園地にて、第7回目のRFL静岡大会「Shake Hands ~つなごう命~愛と笑顔で」を、9月21日(土)～22日(日)に開催します。

近年、がんの患者数は急速に増加し、がんという病気は、病院の中だけのものでなくなり、私たちの身の周りで起こる日常的な出来事の一つになりました。誰でもがんになる可能性があり、誰もが、がんの経験者として生きていく可能性のある社会になってきました。がんの治癒率は年々上昇し60%を超えています。更に、早期の治癒率は、全部位で85%を超えています。がんという病気を征圧するためには、病気を知り、早期発見・早期治療の大切さを認識し、みんなでがんに負けない社会を作ることが大切です。

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2019 静岡」が、患者やその家族の立場に立ったがん対策について考えを深め、明るく希望が持てるがんに負けない社会を築くための第一歩になればと願っています。

広告

私たちちはリレー・フォー・ライフ・ジャパンを応援しています。

小型産業用ロボット分野で
トップシェア!!

私たちちはお客様の
「工場の自動化、省略化、コストダウン」の
お手伝いをしています。

お客様の喜びが、私たちの喜びです。

単軸ロボット+直交ロボット国内シェアNo.1

IAI
Quality and Innovation

リレー・フォー・ライフとは？

「リレー・フォー・ライフ」は、がん患者や家族、その支援者が、チームを組んで、24時間寝らないがんと闘い、命のリレーをつなぐチャリティイベントです。

1985年アメリカワシントン州タコマでゴルディ・クラット医師が24時間グラウンドを走り続けて友人・知人などから寄付を募ることから始まりました。それは、「がん患者は24時間、がんと向き合っている」という想いを共有するためでした。

ともに歩き、語らうことで生きる勇気と希望を生み出したいというこの活動を代表するイベントは、今や多くのがん患者やそれを支援する地域住民や医療従事者、がん研究者たちをも巻き込む、世界最大のチャリティイベントに成長しました。

現在世界30カ国、約4500ヶ所で開催され、年間寄付は300億円にのぼります。

日本国内では 2006年9月、茨城県つくば市での8時間イベントがトライアルとして第一歩を踏み出し、2007年芦屋から正式な24時間イベントとして開催されました。

2019年、日本では約50ヶ所で開催される予定です。

ロゴマークについて



シンボルカラーの紫は
「希望の色」と呼ばれ、
太陽・月・星をかたどったロゴは、24時間がんと闘うことを象徴します。



広告

続けませんか、明日へのチカラ。



今日も明日も笑顔でいたい。
誰もが抱くそんな願いを、日々のちょっとした習慣でかなえたい。
ヤクルトは、そのために創業以来、乳酸菌に関する研究を続けています。
腸にとどいて働く「乳酸菌 シロタ株」をはじめ、
大腸で働く「ビフィズス菌 BY株」や胃で働く「B.ビフィドム Y株」など、
ヤクルト独自の生きた菌があなたのすこやかな毎日をサポートします。
その他、血圧が高めの方や女性におすすめの商品も。
ヤクルトは、乳酸菌を科学する。一人ひとりの未来のために。

人も 地球も 健康に

Yakult

株式会社ヤクルト本社

〒105-8660 東京都港区東新橋1-1-19 TEL.03(3574)8960

<https://www.yakult.co.jp>

ヤクルトお客様相談センター ☎ 0120-11-8960 (受付時間 9:00~17:30)
(土・日・祝日・夏季休業・年末年始を除く)